

小学5・6年生&中学生対象

海と日本PROJECT in 広島

募集締切

7/13 日

瀬戸内こども牡蠣調査団



学びの場は『全国有数の牡蠣の産地 江田島』

牡蠣が育つ海とは
どんな海なんだろう！
牡蠣養殖の現場を
見に行こう！

牡蠣を通して
広島への課題を知り、
その解決方法を
一緒に考えよう！

小学生は学んだことを
新聞にまとめ
みんなでデザインした
広電電車に飾ろう！

中学生は
牡蠣を通して
広島への課題を知り、
教材作りにチャレンジ！



夏休みの自由研究にピッタリ!! 広島への課題を通して広島への課題解決を考えよう!

『瀬戸内こども牡蠣調査団』イベントスケジュール

① 江田島で牡蠣の育つ海を調査し学ぶイベント(1泊2日) 子どものみ参加

日時 7月24日(木)
8:00頃~

7月25日(金)
~18:00頃

場所 江田島市

1日目
午前 広島港集合(朝8時頃) 船で江田島へ
結団式 調査の仕方・新聞の書き方を学ぶ
牡蠣が育つ江田島の海を学ぶ
午後 昼食後 干潟で江田島の海の特徴を学ぶ(フィールドワーク)
夕食後 学びのふりかえり 交流会 江田島市内のホテルに宿泊
2日目
午前 ホテルで朝食後 船で牡蠣の養殖現場を調査(江田島近海の牡蠣いかだ)
牡蠣を育てる現場(抑制網など)も見学
午後 昼食後 牡蠣の加工についてや牡蠣フット&牡蠣殻の処理について調査
学習成果の発表 解散式 船で広島港へ
広島港解散 (午後6時頃)



※広島港集合・解散(予定) 江田島へは高速船利用、島内は貸し切りバスでの移動を予定しています。牡蠣養殖現場の調査は船での移動となります。

② 牡蠣の幼生飼育・観察体験と学びの成果(新聞・教材)制作イベント 子どものみ参加

日時 8月中旬 下旬
2回程度(いずれも日曜日)

場所 中国放送(広島市中区)

養殖現場で学んだ牡蠣のこと、広島への課題、ちよと身近になった牡蠣を、実際に「育てて」みます! 専門家の指導で牡蠣の受精~幼生が育つ姿を、特別な水槽で観察、飼育にもかわることで、さらに牡蠣が育つ海のこと、が良く理解できます。学んだことは、新聞(小学生)にまとめたり、教材(中学生)にまとめたりすることで多くの人に学んだことを伝える取り組みをします。



③ イベント会場で学びの成果発表

小学生 日時 10月13日(祝・月) 午前 広島電鉄宮島口駅 ~広島電鉄西広島駅

牡蠣を通した学びをまとめた自作の新聞が飾られ、考えたデザインをラッピングした広島電鉄特別電車の出発式にご招待します。

(出発式後、試乗体験。親子でご参加いただけます)

中学生 日時 10月13日(祝・月) 午後 ポートレウス宮島 イベントホール

開催中のイベント会場で自分たちの牡蠣を通した学びの成果をまとめた「教材」を使って発表します。

(RCCラジオで発表の模様の一部を後日放送予定。親子でご参加いただけます)

④ さらに学べる取り組みも盛りだくさん!(希望者 親子でご参加いただけます)

牡蠣が育つ海は山が作る? 里山の学び体験

牡蠣が育つ海を守るためには、実は身近な里山が大切。その里山の水田で稲刈り体験。

日時 10月中旬(半日)(予定) 場所 広島市安佐北区 大林の水田

学びの成果を『広島城オイスターフェス2026』会場で展示

広島最大級の牡蠣の祭典の会場で牡蠣を通して学んだことを来場者に伝えよう! 調査団員による新聞・教材を使った説明会も計画しています。

日時 2月14日・15日(土・日) 場所 中国放送(広島市中区)(予定)

応募概要

①~③のイベントにご参加いただける方

小学校5・6年生と中学生対象

参加無料

限定20名程度

応募多数の場合は選考を行います。

■ 応募方法

RCCホームページのイベント公式ページより応募サイトで必要事項を入力の上、ご応募ください。

※当選者の方へは締め切り後なるべく早めに当選のご連絡を差し上げます。

※詳しいスケジュールや内容は参加者にご説明いたします。

※集合・解散場所までの交通費は各自負担となります。



■ 問い合わせ先

海と日本プロジェクト in 広島 事務局

中国放送テレビ局 企画推進部

Tel: 082-222-1104 (平日10時~17時)

このイベントは日本財団「海と日本プロジェクト」の事業の一環として実施します。

主催: 一般社団法人瀬戸内プロジェクトin広島

後援: 広島電鉄、広島県漁業協同組合連合会、広島県教育委員会、広島市教育委員会、江田島市教育委員会、廿日市市教育委員会